

## 新潟県立吉田病院の新病院建設に着工しました



2026年1月、新潟県立吉田病院改築事業の起工式が執り行われ、本事業はいよいよ本格的な建設段階へと移行しました。新病院建設は、新潟県地域医療構想（県央地域）に基づく医療再編の一環として、地域に密着した医療提供体制を将来にわたり維持・強化することを目的に進められています。施設の老朽化への対応にとどまらず、県央基幹病院との連携と役割分担のもと、燕・弥彦地域の住民にとって身近で安心できる医療拠点を再構築することが、本事業の大きな意義です。

新病院は、高齢者医療を中心に、外来診療やリハビリテーションなど地域密着型医療の充実を図るとともに、これまで提供してきた消化器系疾患診療、人工透析治療、子どもの心の診療・小児慢性疾患診療の提供体制を引き続き構築します。

当社は設計段階から参画し、事業の目的の実現に向け、要望と設計内容の整合性、品質確保、法令遵守などの観点を整理・確認し、計画が確実に成立するよう支援してきました。事業全体を俯瞰する立場から、県および指定管理者をはじめとする関係者の考えや前提条件を整理し、事業の目的に照らした合理的な判断が行われるように取り組んでいます。また今回は、新潟県事業として初めて基本設計デザインビルド方式（※）を採用しているため、従来の設計施工分離方式とは異なる発注・設計・監理の進め方が求められました。そのため、設計段階における考え方や役割分担について合意形成を図り、進行が円滑となるように関係者間を調整してきました。

さらに、物価上昇が続く厳しい社会環境でも、予算の中で事業目的を実現することは不可欠です。当社は、コストの状況を継続的に確認しながら設計内容の妥当性を検討し、限られた改築予算内での竣工を見据えた事業の成立を着工まで支えてきました。

今後も当社は、品質・コスト・スケジュールのバランスを保ちながら関係者の連携を支え、新病院が地域に長く愛される医療拠点として無事に開院を迎えられるように支援してまいります。

（※）基本設計デザインビルド方式（基本設計 DB 方式）

基本設計 DB 方式は、建設プロジェクトの発注方式の1つで、基本設計、実施設計、施工を同一の事業者（建設会社）が行う方式です。

設計と施工を同一の事業者が発注することによりプロジェクトの円滑な進行が可能となり「工期短縮」が期待できます。また、事業者の持つ固有の技術や設計に反映させることにより「品質向上」を図ることを目的とします。

### 新潟県立吉田病院改築事業

事業主：新潟県病院局  
建設地：新潟県燕市  
用途：病院  
構造 / 規模：鉄骨造 / 地上5階

延床面積：病院棟 約8,986㎡、機械設備棟 約69㎡、廃棄物棟 約34㎡  
車庫（屋根付き駐車場） 約83㎡

C M：株式会社プラスPM  
設計/施工：戸田・加賀田・水倉特定共同企業体・佐藤総合計画グループ  
竣工：2027年7月（予定）

## 青森県・青森市統合新病院整備事業の基本設計者が選定されました



### 統合新病院新築基本設計 コンストラクション・マネジメント業務

発注者	者：青森県
事業主	主：青森県、青森市
建設地	地：青森県青森市
用途	途：病院
規模	模：地上9階（予定）
延床面積	積：約72,600㎡
C	M：株式会社プラスPM
設計	計：佐藤総合計画・八洲建築設計事務所共同企業体

当社が基本設計者選定および基本設計段階を支援している「統合新病院整備事業」において、基本設計者が選定されました。

本事業は、青森県立中央病院と青森市民病院の2つの公立病院を統合し、青森県と青森市が共同経営する新病院を新築する大規模かつ複雑な計画です。計画が高難易度であるだけでなく、設計者には関係者間の合意形成・計画上の意見調整など多面的な能力が必要になります。

当社はお客様と共に、設計者に求める経験・能力を明確化し、それを選定基準などに適切に反映しました。また、「いち早い設計着手」という目標の下、選定図書作成期間が極めて限られた中でも、当社の病院事業におけるノウハウを最大限に活かしながら、サウンディングを並行して実施することで、複数の参加者から技術力を結集した提案を得ることができました。

選定にあたっては外部有識者を含む審査委員会の開催・運営を支援し、公平性を保ち説明責任を果たせる選定プロセスを実現しました。

今後も当社は最大限の支援を続け、お客様と一体となって事業を推進してまいります。

## 千葉療護センター再整備事業の基本計画が完了しました

独立行政法人自動車事故対策機構様が実施する千葉療護センター再整備事業において、基本設計が完了しました。

当社はより良い条件下で設計を進められるように、設計内容の確認・助言に加え、行政協議や建設地に関する支援を行いました。結果として、老朽化対策に加え、患者様の療養環境や医療安全、リハビリテーション機能の向上を重視した計画が実現しています。

今後の実施設計段階においても、関係者間の調整を図りながら、お客様の目指す病院像の実現に向けた支援を継続してまいります。

## 昭和伊南総合病院の新病院建設の基本計画改定支援が完了しました

本事業は、建設費高騰の影響により当初計画を見直すこととなった昭和伊南総合病院の移転新築計画です。

当社は既存の基本計画の見直しから参画し、医療・建築各コンサルタントと協働して基本計画の改定を支援しました。支援内容として、事業再始動の意思決定のために、医療機能の見直し、施設規模の最適化、市況を踏まえた事業費の再設定などを実施しています。

今後も当社は豊富な病院建設の支援実績を活かし、地域に求められる新病院の実現に貢献してまいります。

### 千葉療護センター再整備事業

事業主	独立行政法人自動車事故対策機構
建設地	千葉県千葉市
用途	病院
構造 / 規模	鉄骨造（免震構造） / 地上4階
延床面積	約8,700㎡
C	M：株式会社プラスPM
設計	計：株式会社梓設計

### 伊南行政組合昭和伊南総合病院新病院建設 基本計画見直しコンストラクション・マネジメント業務

事業主	伊南行政組合
建設地	長野県駒ヶ根市
用途	病院
構造 / 規模	鉄骨造 / 地上5階
延床面積	約14,820㎡
C	M：株式会社プラスPM

## 社員紹介

前職では組織設計事務所にて、機械設備設計として環境配慮や省エネルギー提案に携わってきました。設計段階で培った技術的な知見を強みに、よりお客様に近い立場からプロジェクト全体に関わりたいと考え、プラスPMに入社しました。

現在は、発注者・設計者・施工者をつなぐ立場から、品質・コスト・環境性能のバランスを重視したプロジェクト推進に取り組んでいます。

週末にはよく3歳の娘と公園でピクニックを楽しんでいます。



東京支社

あんざい わかな  
安西 若菜

## +PM 株式会社 プラスPM

代表取締役社長 木村 譲二

本社：〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-3-11 淀屋橋フレックスタワー  
東京支社：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-4-6 ニューカワイビル  
福岡支店：〒812-0012 福岡県福岡市博多区博多駅中央街8-1 JRJP 博多ビル  
TEL：0800-805-0660  
Eメール：info-pm@plusweb.co.jp

## +PM Plus PM Consultant (1054055-T)

Managing Director / CEO Joji Kimura

マレーシア：16-16, 16th Floor, Wisma UOA II, No.21,  
Jalan Pinang, 50450 Kuala Lumpur, Malaysia

## +PM Plus PM Vietnam

Managing Director / CEO Joji Kimura

ベトナム：7F, The Imperial Suites, 71 Van Phuc Street,  
Ngoc Ha Ward, Hanoi City, Vietnam

※本誌に対するご意見、ご感想をお待ちしております。お問い合わせ先は、Plus Update編集部まで